

九條武子さま —仏教婦人会創設や女子教育にご尽力—

1. 九條武子さまの生涯

- 1. 九條武子 : (大谷武子)さま : 明治20(1887)年、西本願寺で誕生。
父 : 本願寺第21代門主・明^{みょう}如^{にょ}上人 (大谷光尊)
兄 : 大谷探検隊で有名な本願寺第22代門主・鏡^{きやう}如^{にょ}上人 (2. 大谷光瑞)
- 明治37(1904)年 [18歳] : 義姉・籌^{かず}子^こ裏方を助けて真宗婦人会
(後の 3. 仏教婦人会) を創設。
総裁代理として巡教の旅を開始。
- 明治40(1907)年 [21歳] : 仏教婦人会連合本部が本山に設置され、
4. 本部長 となる。
真宗婦人会は、仏教婦人会と改名。
- 明治42(1909)年 [23歳] : 5. 九條良致 氏 (籌子裏方の弟) と結婚。
- 明治44(1911)年 [25歳] : 籌子裏方が往生され、籌子裏方に代わり巡教。
- 大正9(1920)年 [34歳] : 仏教精神を基調とする京都女子高等専門学校
(現・6. 京都女子大学) が設立 (設立にご尽力)。
- 大正12(1923)年 [37歳] : 関東大震災。自らも被災者でありながら、
救済活動につとめ、その後も社会事業を継続。
- 昭和2(1927)年 [41歳] : 歌文集 7. 『無憂華』を出版。
印税をすべて「あそか病院」設立資金に充てる。
- 昭和3(1928)年 [42歳] : 過労から発病され、敗血症のため、往生。
法名は「嚴^{ごん}浄^{じやう}院^{いん}釈^{しやく}尼^に鏡^{きやう}照^{しやう}」。築地本願寺で葬儀、
和田堀^{びやうしよ}廟^お所に埋葬。大谷本^{おおたにほん}廟^{びやう}に分骨。
- ◎ 現在、武子さまのご命日 (8. 2月7日) に 9. 「如月忌」の法要。

2. 九條武子さまの和歌

- あはれわれ 生^{しょう}々^{じやう}世^せ々^ぜの悪をしらず 慈^じ眼^{げん}のまへになにを甘ゆる
- おほいなる もののちからにひかれゆく わがあしあとのおぼつかなしや
- いだかれて ありとも知らずおろかにも われ反抗す大いなるみ手に